# 京都産業会館ホール 映像・音響・照明マニュアル

## 【北室ご利用者様用】

#### ※バトンは耐荷重制限有り

利用者が行う事		
電動バトンの昇降	電動バトンの見降損佐 取け取り	一次指定業者より、許諾を得た場合のみ操作出来ます
	电到バトンの升件抹干、水门水汁の	事故発生時は当ホールは責任を一切負いません
	固定バトンへの取付取外し	一次指定業者より、許諾を得た場合のみ取付可能です
		事故発生時は当ホールは責任を一切負いません
	空調の操作	一次指定業者より、操作方法のレクチャーを受けて頂き、
		空調の操作(温度調整)をしてください

#### 目次

#### ~映像編~

・映像機器の概要について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.2
・プロジェクター電源操作 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.3
・プロジェクター入力切替操作 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
・プロジェクター接続方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.5
・プロジェクター映像サイズの調整方法 ・・・・・・・・・・・・・・・.

#### ~音響編~

・音響機器の概要について ・・・・・・・・・・・・・・.P.8
<ul> <li>・会場 音量調整について ······P.9</li> </ul>
・音響機器接続方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・P.10
・受付用放送ワゴンの使用方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・P.11
・入口、受付用放送ワゴン各CDプレーヤーについて ・・・・・P.13
・北室 控室音響調整について ・・・・・・・・・・・・・・・・・P.14
・貸出備品一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・P.14

#### ~照明編~

・会場照明のスイッチについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.16
・FLコントローラー(ライトマネージャー)の使用方法 ・・・・・・・P.1
・FLコントローラーの親機と子機について ・・・・・・・・・P.18
・調光ボリュームについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.19
<ul> <li>・会場照明(DL・間接照明)について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>



主催者様に操作して頂く事(マニュアル参照)		プロジェクターへの接続や、プロジェクター操作の一切は主催者様に操作頂きます		
※利用者が映像業者を呼んでも構わない		当ホールには、映像技術者が常駐していませんので必要に		
		応じて専門業者等を主催者様にて手配ください		
P2	スクリーンの昇降操作	一次指定業者より、操作方法のレクチャーを受けて下さい、		
		損傷などの場合は、修理費用を申し受けます		
P3	プロジェクター電源操作	一次指定業者より、リモコンを受取りプロジェクターの電源		
		ON/OFFを行ってください		
P4	プロジェクター入力切替操作	リモコンでのみ切替操作が可能です		
P5	プロジェクター接続操作	リモコンにて入力切替を行い映像ソースを選択してください		
P6	プロジェクター映像サイズの調整	リモコンにて、サイズやピント、シフトなどの操作をしてください		

#### ■映像機器の概要について



・プロジェクター: PT-RZ970JW (Panasonic) + レンズ: ET-DLE150



・仕様:10,000lm 1チップDLPレーザー光源プロジェクター
 以下の入力端子が使用可能です

・HDMI 入力 ・DVI-D 入力(HDMI 2 入力) ・D-sub 1,2 入力 ・SDI 入力 ・LAN 入力

※ケーブル延長器を壁面コネクタパネル内、プロジェクター設置天井内に設置しています

・備品映像ケーブル: D-sub 10m×3本 HDMI 10m×3本 5m×3本 5m×3本 5m×3本

・スクリーン: 225in オールホワイト電動スクリーン



### ■プロジェクター 電源操作 (ホール北室)





- ・プロジェクター電源がONになると 緑のランプが3つ点灯します



- ・<u>電源OFFについて</u>:
   プロジェクターに向けて『<u>STANDBY</u>』を2回押します
- 『STANDBY』を1回押すと、「電源オフ確認画面」が表示されますので、
   再度『STANDBY』を押してください

緑点灯→橙点灯→ (クーリング完了後)赤点灯と変わります ⇒ 電源OFF



・<u>プロジェクターへの映像信号入力について</u>:

プロジェクターが電源ONの状態になってから、パソコンなど映像機器を 映像信号コネクタパネルへ接続してください

※<u>クーリングについて</u>:

プロジェクターの電源をOFFIこしても、プロジェクター冷却ファンが回っています クーリング中 ⇒ 橙点灯 クーリング完了後→赤点灯

赤外線リモコン

■プロジェクター 入力切替操作



赤外線リモコンをプロジェクターに向けて操作してください 『INPUT SELECT』の各映像信号のボタンを押して 入力切替をしてください

赤外線リモコン

5 6

8 9

o ID SET

4

◆映像コネクタパネル ー リモコンボタン表記対応表



・<u>映像のシャッター機能について</u>:

『SHUTTER』を押すと映像を一時的に消す(黒にする)ことが可能です もう一度『SHUTTER』を押すと映像が投影されます





- ・HDMI①入力
- ・HDMI②(DVI-D)入力

■プロジェクター接続方法

- ・D-sub(1)入力
- D-sub(2)入力
- ・SDI入力(HD-SDI)
- ・映像コネクタパネルに映像機器を接続した後に赤外線リモコンを プロジェクターに向け、入力を切り替えてください
- ・以下の端子も入力可能となっております
- ①:LAN(CAT6STP) → プロジェクター接続済
- ②:中継ライン(HD-SDI端子)<sup>-</sup>
- 各室との中継用 ③:中継ライン(HD-SDI端子)
- ④:LAN(CAT6STP) → 中室東コネクタパネルと接続済
- ※④:LANは各室とのローカルネットワーク用の為、

インターネットにはつながっておりません





■プロジェクター映像サイズの調整方法

・以下の操作にて映像サイズの調整をおこなってください



<u>※▲▼◆ボタン長押しで素早く動作させることができます</u>



主催者様に操作して頂く事(マニュアル参照)		音響機器(有線マイク含む)接続や、音量の操作などの一切は主催者様に操作頂きます	
※利用者が音響業者を呼んでも構わない		当ホールには、音響技術者が常駐していませんので必要に	
		応じて専門業者等を主催者様にて手配ください	
P12	本番中の音量ボリューム操作	一次指定業者にレクチャーを受けて頂き、受付用放送ワゴンや	
		ワイヤレスマイクの音量操作をして頂きます	
"	有線マイクの接続	有線マイクをご利用の場合は、マニュアルを参照して頂き所定の	
		コネクタパネルへの接続をしてください	
"	PC音声の接続	P Cの音声をスピーカより出したい場合は、事前にマニュアルを	
		確認頂き必要備品の貸出を受けて下さい	
P13	その他持込音響機器との接続	持込機器(再生、録音)を接続したい場合、事前にマニュアル	
		参照頂き必要備品の貸出を受けて下さい	
D1/	北京 拉索辛鲁姆作	北京での地気の辛号過作け主催老洋にて行ってください	
Г 14		れ主ての江王の日里沫1下は工作日本にて11ノてんてい	

■音響機器の概要について





■会場機材一覧

- ・マイク
  - ・1.2GHz ワイヤレスハンドマイク×4本(北室①~④) ※ピンマイク使用時は、ハンドマイク×3本迄になります(受信機兼用の為)
     ・1.2GHz ワイヤレスピンマイク×1台(北室④)
     ・有線マイク×4本 ※使用時に舞台上手下手の各コネクタパネルに接続して利用(各2本)
- ・入口CDプレーヤ
  - ・会場入口にBGM用のCDプレーヤが設置されています 音量操作もこちらにあります



音響装置をお申込みの無い場合は、使用できません リピートなどの操作についてはP13ページを参照ください

#### ■会場 音量調整について

・北室の音量操作パネル2箇所あります
 それぞれの音量操作パネルはつながっており、
 片方で操作すると他方にも反映されます

音量操作パネル①(ワイヤレスマイク) 音量操作パネル① 800 ワイヤレスマイク保管場所: ・会場音響ラック内に設置 ・ハンドマイクのスイッチを ONにすると使用可能です 88 188 音量操作パネル②(有線マイク) 音量操作パネル2 有線マイクの接続方法: ・ 🔺 、◆のコネクタパネルに 北室スクリーン下手 Α 有線マイクをマイクケーブルにて Α 音響コネクタパネル 有線マイク①②に接続 接続してください 有線マイク 2() ・ボリュームを回して、▲印まで 北室スクリーン上手 音響コネクタパネル Ε Ε 音量を上げる必要があります 有線マイク③④に接続 有線マイク 『PC音声再生』の接続方法: PCからの音声を会場音響に接続する場合 音量操作パネル③ 北室スクリーン下手 В 音響コネクタパネル 音量操作パネル③ 持込PC 3.5mmミニステレオ ダイレクト 2対マイクケーブル ボックス(備品) ーRCA(備品) (備品) 『外部音声出力1』からの接続方法:ICレコーダーなどで収録したい場合 icレコーダーなど 外部入力音声 再生 北室スクリーン下手 PC音声 再生 D 音響コネクタパネル 持込収録機器 2対マイクケーブル ダイレクト 3.5mmミニステレオ ボックス(備品) 一RCA(備品) (備品) 外部音声 ■出力1 『外部入力音声 再生』⇒ 📥 のコネクタパネルCに接続してください



┣音量操作パネル 🔺下手 音響コネクタパネル 🔷上手 音響コネクタパネル 🕁音響ラック

9

■音響機器接続方法

◆PC音声について ※音量操作パネルにて音量を上げないと音が出ません

PCからの音声を入力する場合、会場備品 ダイレクトボックス、
 2対マイクケーブルを使って北室スクリーン下手コネクタパネルと接続
 ※PC側は3.5mmミニステレオで接続



#### ・<u>PCからの音が出ない場合</u>:

HDMI接続時にイヤホンジャックから音が出ない場合があります ①イヤホンジャックからケーブルを抜いて本体から音が出ているか?ご確認ください ※ケーブルを抜いてもPCから音が出ていない場合、②を参照してください ②PC本体再生デバイス設定をご確認ください(〇外部接続 なのか ×HDMI内臓)

PC本体設定研	奎認 例 (Wind	lowsの場合)
再生デバイスを選択します	~	・PC画面の <sup>40</sup> をクリックし、再生デバイスを確認
スピーカー (Realtek High Defin	ition Audio)	・再生デバイス選択が
Realtek Digital Output (Real	tek High Definition Auc	『 <mark>スピーカー(Realtek High Definition Audio)</mark> 』 に設定されているかご確認ください
	73	に設たで化しいるがご確認へたでい
		ス 達 ノ ノ ハイ へ か 送 扒 さ れ こ い る こ
^ <i>(i</i> , 🕏	🖿 \$) 🛞 17:29 💭	イヤホンジャックから音が出ません
^ <i>(</i> , <b>\$</b>	■ (13) 😵 17:29 💭	イヤホンジャックから音が出ません
^ <i>∝</i> ● ■ PC本体設定	■ ⑴ ◎ 17:29 □ 確認 例 (Mac	イヤホンジャックから音が出ません の場合)
<ul> <li>A @ €</li> <li>PC本体設定</li> <li>● PC本体設定</li> </ul>	■ 40) ⊗ 1729 口 確認例 (Mac	イヤホンジャックから音が出ません の場合) ・『システム環境設定』の『サウンド』を確認
▲ C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	■ (4) ⊗ 17.29 口 確認例(Mac	イヤホンジャックから音が出ません の場合) ・『システム環境設定』の『サウンド』を確認 ・サウンドを出力する装置選択が
ヘ 係 ♥ PC本体設定 ●●●● ▼<てを表示 ● ●●● ♥2014年出力する場面を重要の:	■ (4) ⊗ 17.29 □ 確認 例 (Mac	イヤホンジャックから音が出ません の場合) ・『システム環境設定』の『サウンド』を確認 ・サウンドを出力する装置選択が 『内職スピーカー 類類・内職』
へ 係 * PC本体設定 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	■ (4) ⊗ 17.29 □ 確認例(Mac	イヤホンジャックから音が出ません の場合) ・『システム環境設定』の『サウンド』を確認 ・サウンドを出力する装置選択が 『 <u>内臓スピーカー 種類:内臓</u> 』
へ @ ** PC本体設定 ************************************	■ (4) ⊗ 17.29 □ 確認例(Mac 900× 127191 005 入力 100× 100×	イヤホンジャックから音が出ません の場合) ・『システム環境設定』の『サウンド』を確認 ・サウンドを出力する装置選択が 『 <u>内臓スピーカー 種類:内臓</u> 』 に設定されているかご確認ください
ヘ 係 PC本体設定 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	■ (4) ⊗ 17.29 □ 確認例(Mac 900ド (17.29) 0.07 (Mac 17.29) 0.07 (Mac (17.29) 0.07 (Mac)(17.29) 0.07 (Mac (17.29) 0.07 (Mac)(17.29) 0.07 (Mac	イヤホンジャックから音が出ません の場合) ・『システム環境設定』の『サウンド』を確認 ・サウンドを出力する装置選択が 『 <u>内臓スピーカー 種類:内臓</u> 』 に設定されているかご確認ください ※違うデバイスが選択されていると
ヘ の ま PC本体設定 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	■ (4) & 17.29 □ 確認例(Mac 900ド 200ド 200ド 200ド 200ド 200ド 200ド 200ド	イヤホンジャックから音が出ません の場合) ・『システム環境設定』の『サウンド』を確認 ・サウンドを出力する装置選択が 『 <u>内臓スピーカー 種類:内臓</u> 』 に設定されているかご確認ください ※違うデバイスが選択されていると

◆外部音声入力・出力について※入出カとも音量調整操作パネルにて音量を上げないと音が出ません



## ■受付用放送ワゴンの使用方法

・ホワイエ、会場内 接続場所について



● ホワイエ:受付音響盤 会場内:北室スクリーン下手 音響コネクタパネル

受付 音響

受付用放送ワゴンと接続

◆ホワイエにワゴンを設置する場合

 ・受付用放送ワゴンとホワイエの『受付音響』盤コネクタとを接続してください ⇒ 接続ケーブルは受付用放送ワゴンに付属しています

※受付音響コネクタ横に電源コンセントがありますので、 受付用放送ワゴンの電源も接続してください



・受付用放送ワゴンを北室スクリーン下手音響コネクタパネル 『**外部入力L**』に接続してください ⇒ 接続ケーブルは受付用放送ワゴンに付属しています



ホワイエ受付音響盤コネクタ

※吊りスピーカ使用の場合、②『外部入力L(オス端子)』から『外部入力R(オス端子)』へ接続することで、 左右のスピーカーから音が出ます(接続ケーブルは調整室内にあります)





受付用放送ワゴン

受付用放送ワゴン背面

#### ■受付用放送ワゴンの使用方法

◆有線マイク、CDプレーヤーの使用方法



※BGMを流しながら有線マイクで話すとBGMの音量が自動で下がります 話し終わると音量は元に戻ります

・外部機器入力について ・備品の『3.5mmミニステレオ-RCAケーブル』や 『RCA-RCAケーブル』を使用して 外部入力端子に入力してください ※外部機器入力ボリューム: ミキサー『外部入力』と『BGM<u>主音量</u>』両方のボリュームを 上げていないと音が出ません

・ワゴン内モニタースピーカの使い方

※ワゴン内モニタースピーカからも会場内音声を確認することができます





- ・『AN』が<u>橙点灯</u>:モニタースピーカから音声が聞こえます 緑点滅:モニタースピーカから音声が聞こえません
- ・モニタースピーカから音声が聞こえない場合
  - ・『INPUT』ボタンを押して、『AN』を<u>橙点灯</u>させてください ※OUTPUTのシグナルは関係ありません



■入口CDプレーヤー、受付用放送ワゴン CDプレーヤーにつ ◆オーんリピート再生(CDディスク全てのリピート)の設定方法



・オールリピート設定完了画面



- <u>この画面</u>が表示されていれば操作は不要です
  - ・リピート機能が『ON』になっていると ホーム画面に『REPEAT』が表示されます
- ・オールリピート設定ができていない場合、以下の手順にて操作してください



①『SHIFT』ボタンを押し、
 ▶『REPEAT』ボタンを押します
 ⇒ リピート設定完了



②左図のようにホーム画面に 『REPEAT』と表示されていれば設定完了です ■北室 控室音量調整について

- ・ 控室ボリューム調整は、 控室内壁面設置のアッテネーターでの個別調整となります

・音量アッテネーターにて
 ボリュームを回し、控室内の音量を調整してください

控室内壁面設置 音量アッテネーター

#### ■貸出備品一覧

・以下の備品が貸出可能となっております
 備品貸出ご希望の際は、ホールスタッフへご確認ください

映像貸出備品		
・D-subミニ15ピンケーブル	5m	(2本まで)
・D-subミニ15ピンケーブル	10m	(2本まで)
・HDMIケーブル	5m	(2本まで)
・HDMIケーブル	10m	(2本まで)

音響貸出備品
・有線マイク(4本まで)
・無線ハンドマイク(4本まで)
・無線ピンマイク(1台のみ)
・マイクケーブル 5m (3本まで)
・マイクケーブル 10m (5本まで)
・床上マイクスタンド(8本まで)
・卓上マイクスタンド(5本まで)
・パソコン音声接続ケーブルセット※3.5mmイヤホンジャック出力用
・上記用2対マイクケーブル20m(1本のみ)
・上記用2対マイクケーブル10m(1本のみ)
・パソコン音声接続ケーブルセット

・パソコン音声接続ケーフルセット
 ・ダイレクトボックス×2台
 ・3.5mmミニステレオーRCA×2本
 ・RCAーRCA×2本



主催者様に操作して頂く事(マニュアル参照)		会場の照明(FL、ダウンライト等)の操作の一切は主催者様に操作頂きます
P16	会場照明のON、OFF操作(会期中)	一次指定業者より、操作方法のレクチャーを受けて頂き、会期中の
		照明のON/OFFをしてください
P17	FLコントローラーの操作	一次指定業者より、操作方法のレクチャーを受けて頂き、
		照明の操作をしてください
P19	スポットライト調光、DL調光 操作	一次指定業者より、操作方法のレクチャーを受けて頂き、
		照明の操作をしてください
P20	会場照明の操作	必要があれば一次指定業者より、操作方法のレクチャーを受けて
		頂き、照明の操作をしてください

※舞台照明設備につきましては、別紙をご参照ください

■会場照明のスイッチについて



#### ■FLコントローラー(ライトマネージャー)の使用方法

・FLコントローラーにて操作できるのは『<u>会場FL</u>』のみです ※DL(ダウンライト)・間接照明は別スイッチにて ON/OFF操作する必要があります

◆照明シーンの呼び出し方

・FLコントローラーに照明シーン1~8が設定してあります 必要なシーンを呼び出して使用してください (シーン5~8は会場一括利用時に主に使用します)



・照明シーン1:全照
 ⇒ 北室全てのFL100%点灯







- ・照明シーン2:スクリーン明るめ ⇒ スクリーン付近消灯 客席明るめ
  - ※プロジェクターを使いながら 客席を明るめにしたい場合



照明シーン調光レベル



- ・照明シーン3:スクリーン暗め
   ⇒ スクリーン付近消灯
   客席暗め
  - ※プロジェクターを使いながら 客席を暗めにしたい場合



照明シーン調光レベル



・照明シーン4:舞台明るく
 ⇒ スクリーン側点灯
 客席側が暗め



照明シーン調光レベル 17











◆DL(ダウンライト)調光ボリュームについて:
 ・DL③、⑤、⑥のみ調光可能となっています
 ・赤枠内がスイッチ電源ON/OFFです
 <u>緑ランプ:OFF</u> 無点灯:ON
 <u>※無点灯がスイッチONとなります</u>
 ・ボリュームにて明るさが可変します

必要に応じて、調整してください ※<u>ボリュームを絞り切っても消灯はしません</u>

◆スポットライト調光ボリュームについて:
 ・スポットライト上手、中央、下手の調光が可能です
 ・赤枠内がスイッチ電源ON/OFFです
 <u>緑ランプ:OFF</u> <u>無点灯:ON</u>
 ・ボリュームにて明るさが可変します

・ボリュームにて明るさが可変します
 必要に応じて、ボリュームをあげてください
 ※スポットライトの吊り位置の移動は不可です



写真は 中央スポットライト



【北室】



- ・谷し、间接照明ホタンを押りと、
   対応した照明が点灯・消灯します
   緑ランプ:消灯 赤ランプ:点灯
   ※北室のみ、照明スイッチが2箇所にあります
   ・2箇所の照明スイッチは連動しています
- ・DL(ダウンライト)と間接照明は 個別にON/OFFすることができます

【北室】

DL5、3、6は調光可能です

◆DL・間接照明ボタン対応図面

